

令和6年度因島技術センター撓鉄中級専門技能研修受講者決定！！

11月11日～15日の5日間「令和6年度 撓鉄中級専門技能研修」を開講します！

9月6日より受講生募集スタートし、10月4日までの間に6社8名の応募がありました。

本研修は、線状加熱の作業ができる者を対象に複雑な曲面外板の施工方法の習得を目的として実施します。DVD教材やテキスト、パワーポイント副教材を用いた座学講義と、実技研修として、4名1班に分かれ、プレス加工や、深絞りの皿型板、深絞りの鞍型板、純捻れ板の製作を行います。

撓鉄は加熱と冷却を繰り返しながら金属を加工する技術です。機械化が進む中で唯一、職人による手作業で機械にはできない繊細な仕上がりとなる大事な技術です。そういった技術をしっかり身に付けていただきたいと思います。



受講企業一覧

◎株式会社三和ドック	1名
◎今治造船株式会社	1名
◎向島ドック株式会社	1名
◎カナデビア株式会社 向島工場	1名
◎米海軍横須賀基地	2名
◎米海軍佐世保基地	2名
	計 8 名

GSEF顕彰およびリスクセンスフォーラムへ参加

この度因島技術センター運営協議会の安全体感施設が、『安全体験・体感型施設』による教育・研修活動の中で多くの企業に参考にしてもらいたい素晴らしい施設であるとして、NPO法人リスクセンス研究会よりGSEF(*)顕彰を受賞しました。

9月21日東京都文京区の東京大学にて開催された、『リスクセンスフォーラム2024』において顕彰式が行われ、当センターの安全体感施設の概要について発表を行いました。

リスクセンス研究会は産業事故などに対するリスクのセンスを高めることによって、労働災害の減少や生産性の向上させることを目的に活動しており、このフォーラムはそれぞれの活動の成果を共有するために開催されています。

(*)GSEFとは「Good Safety Education Facility」の頭文字からとったものです。



令和6年度安全体感研修秋季定期講習受講生募集！

GSEF顕彰を受賞した安全体感研修「秋季定期講習」の開講が決定しました。

因島技術センターの安全体感研修は参加型・体験型の研修となっており、危険回避の為にどう行動すればよいかどうという行動が危険なのかをより身近に体感して頂けるプログラムとなっています。

尚、9月より受講生の利便性向上のため、車での乗り入れが可能になりました。

<詳細>

定期講習期間：11月12日(火)～14日(木)

受講時間：①08時30分～12時00分
②13時00分～16時30分

受講料金：お1人様 3,300円(消費税込)

応募締切：10月31日(木)



<お問い合わせ先>

因島技術センター運営協議会事務局 担当 柏原 奥田

TEL: 0845-26-6212 FAX: 0845-22-2203

<http://www.city.onomichi.hiroshima.jp/itc/index.html>

